

<h1>そだて</h1> <p>第274号</p>	小千谷市 青少年育成センター	〒947-0031 小千谷市土川1丁目5番53号 Tel 0258-82-6750 Fax 0258-82-6750 相談専用電話 0258-82-6771 e-mail: s-center@city.ojiya.niigata.jp URL http://www.city.ojiya.niigata.jp/
---------------------------	-------------------	---

「好きこそ物の上手なれ」

青少年育成センター所長 菅原 誠廣

「好きこそ物の上手なれ」という言葉があります。今更ながらの感はありますが、アメリカの技術者のことを紹介したいと思います。

携帯型音楽プレーヤやスマートフォン流行の火付け役になる製品を世に送り出したアメリカの会社について、その名前を挙げなくてもご存じの方が多いでしょう。しかし、その会社はかつて二人の若者（二人ともスティーブです）が自宅のガレージに起こした会社が出発点だということはあまり知られていないようです。2011年10月5日に亡くなったジョブズのことを知らない人はいませんし、多くの書籍が彼のことを伝えています。

しかし、もう一人のスティーブについてはあまり知られていないようです。

スティーブ・ウォズニアックの紹介です。この人は、愛称ウォズで親しまれている人で、PC（パーソナルコンピュータの略、当時はこの言葉は無かったかも知れません）をほぼ一人で作り上げ、会社設立にこぎ着けたそうです。寝食を忘れて電子回路のアイデアを練ったり、設計や製作をしたりと、本当にこの分野のことが好きな人なのです。

小さい頃から機械いじりが大好きだったそうです。PCを通じて世界を変えたいということから初めから考えていたのではなく、好きなことに熱中して勉強や努力をしているうちに、PCを作ったり、会社を作ったり、世の中を変えてしまったということだと思います。

そして、彼はある書籍の謝辞の最初に「まず最初に、僕が自分の価値観をしっかりと育てるように育ててくれた両親、教育をしっかりと受けさせてくれた両親に感謝したい。」と、すばらしいことを書いています。感謝の気持ちを忘れず、好きなことに没頭するこの人の生き方に興味を持つのは、私一人ではないでしょう。

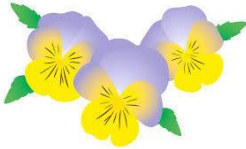
児童・生徒に「生きる力をつける」、「好きなものやことに打ち込む」ことができるように、私たち大人が毎日の生活が楽しくてしょうがないという後ろ姿を見せられ、その関わりの中から児童・生徒が大好きなことを見つけ、長くそのことがらを続けられるような人間に成長できることを強く望みます。

児童・生徒にとって、周囲の目はとても気になるものです。しかし、「人がしているから、自分もまねる」「人が持っているから自分も持つ」というような、横並びの時代はすでに終わりました。誰もしていないからこそ、自分がやってみる。そんな生き方が実践できる大人に成長してほしいし、大人も笑顔で暮らしたい。そんな若者の支援ができる大人になりたいものです。

令和元年度 補導委員会の開催

- ◇日時及び会場：5月29日（水）19時、市民会館（2F 第1中会議室）
- ◇委嘱状交付：33名の補導員に渡されます。
- ◇研修：（講師）小千谷警察署生活安全課長 増田 被則様
- ◇街頭補導計画の立案：事務局から説明後、班ごとに活動計画を作成します。

----- 青少年育成センターより -----



街頭補導は年間40回以上、各学校区と、子どもたちの集まる場所を中心に巡回しています。なお育成センターでは、青少年の保護者の方からの相談もお受けします。

青少年育成センター相談電話 0258-82-6771

E-mail s-center@city.ojiya.niigata.jp

相談時間 13:00~16:00 (月~金)